

【学校だより】

南アルプス市立小中一貫校 八田小中學校
南アルプス市立 八田小学校

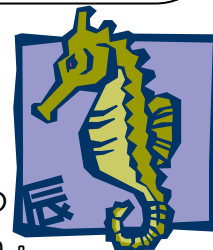


大望の鐘

【学校教育目標】 豊かな心を持ち かしく たくましい 子どもの育成

令和6年1月16日 NO.10 校長 川口 祐子

3学期がスタートしました！



新年が明け、能登半島が大地震に見舞われました。震源地に近い石川県穴水町は、南アルプス市と交流がある町です。昨年夏には、穴水町の小学生が本市を訪問し、本校には交流を深めた人もいます。「『また会おうね』と手を振って別れたあの子どもたちは、今どうしているのだろうか？」と、思いを巡らせたお正月でした。改めて災害の恐ろしさを感じるとともに、避難訓練などを通して、子どもたちの防災意識を高めていく必要性を改めて感じました。



1月9日（火）には子どもたちは、元気に登校し、3学期が始まりました。始業式では、2年生の児童代表が「①冬休みの思い出と②3学期の決意」を発表しました。発表原稿の一部を紹介します。

1組代表 …「①動物園でペンギンが魚をまるのみするところを見たこと。②算数の九九をつかえずに言えるようにしっかり覚えてがんばりたいこと。」

2組代表 …「①初詣に行き、お賽銭をあげたりおみくじをひいたりしたこと。②人の役に立つことをたくさんやりたいこと。」



また、2学期の終業式（12月22日（金））では、3年生の児童代表3名が、①2学期にがんばったことや心に残ったこと②冬休みに楽しみなことを発表してくれました。前号で掲載することができませんでしたので、発表原稿の一部を紹介します。



1組代表 …「①2年生の時から始めた山登りで足が強くなり、なわとびがうまくなったり、足が速くなったりして運動会のリレーで一生懸命に走ったこと。②お正月に竜ヶ岳からのダイヤモンド富士を見たいこと。」

2組代表 …「①運動会で応援をもらって苦手な走りをがんばったことやドッチボール大会で4年生のチームに勝ったこと。②友達とかまくらやすべりだいを作って、そりすべりを楽しみたいこと。」

3組代表 …「①算数や国語をがんばったのでテストで前よりもいい点がとれるようになったことや社会科見学で工場見学をして楽しかったこと。②家族で公園や遊園地へ行きたいこと。」

1年生から5年生は次の学年に向けて、6年生は中学生に向けての準備期間の学期です。エネルギーをためて大きく羽ばたけるように3学期がんばっていきましょう。

小中合唱交流会



12月18日(月)、八田中学校の2年生が「懐かしい!」とロタに言いながら、小学校の体育館に入って来ました。その言葉を聞いただけで、八田小を巣立っていった子どもたちの成長を感じさせてくれました。学年生徒会の人たちが会の進行をつとめ、学年合唱とクラス合唱を披露してくれました。中学生の合唱は、ソプラノの高音や男子の低音がきれいなハーモニーをつくり、体育館いっぱいに歌声が響きわたりました。最後に小学校の校歌を小学生と中学生と一緒に歌いました。これができるのも、八田小中学校の良さだと感じています。コロナ禍で止まっていた小中一貫校の取組が再び動き出した感じがしました。

書きぞめ大会・・・立派な作品が完成!

2学期の終わりから冬休みにかけて練習した成果を発揮しました。当日は、みんな真剣な表情で一糸懸命に書いていました。



【硬筆】 1年生「ほし」 2年生「ゆめ」

【毛筆】 3年生「うた」 4年生「花火」



5年生「雪どけ道」 6年生「立春の空」



スキー教室 (5・6年生)



1月11日(木)、5・6年生が「サンメドウズ清里スキー場」へスキー教室に行きました。今年は暖冬のため、雪が少なく、ところどころ土が見えていたと聞きました。しかし、インストラクターの指導のもと、子どもたちは楽しくスキーに取り組んだ1日を過ごすことができました。

